



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 大幸薬品株式会社
 コード番号 4574 URL <http://www.seirogan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柴田 高
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 吉川 友貞 TEL 06-4391-1123
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	6,713	10.8	1,882	7.0	1,703	4.1	1,153	△7.8
29年3月期第3四半期	6,058	△0.7	1,759	37.1	1,636	24.1	1,251	61.6

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期1,143百万円 (0.2%) 29年3月期第3四半期1,141百万円 (52.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	81.63	81.28
29年3月期第3四半期	91.94	91.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	19,524	16,321	83.3
29年3月期	18,788	15,384	81.7

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 16,266百万円 29年3月期 15,357百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
30年3月期	—	0.00	—		
30年3月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

30年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 特別配当 10円00銭

配当予想の修正については、本日(平成30年2月9日)公表いたしました「平成30年3月期配当予想修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	4.9	1,550	0.4	1,300	△7.6	900	△14.2	63.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	14,147,700株	29年3月期	14,120,600株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	19株	29年3月期	19株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	14,131,903株	29年3月期3Q	13,615,292株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高は、主に医薬品事業及び感染管理事業が増収となったことから、対前年同期比10.8%増の6,713百万円となりました。売上総利益につきましては、増収等から、対前年同期比13.1%増の4,970百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間の販売費及び一般管理費につきましては、医薬品事業を中心に広告宣伝及び販売促進を強化したこと等により、対前年同期比17.1%増の3,087百万円となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間につきましては、営業利益は対前年同期比7.0%増の1,882百万円となり、経常利益は、前年同期に計上した為替差益が当第3四半期連結累計期間は為替差損に転じたことや、京都工場・研究開発センター（以下、「京都工場」という。）における未稼働設備関連費用の増加等により、対前年同期比4.1%増の1,703百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期は京都工場における補助金収入100百万円及び新株予約権戻入益32百万円を特別利益に計上した一方で、当第3四半期連結累計期間は京都工場における補助金収入19百万円を特別利益に、固定資産除却損34百万円を特別損失に計上したこと等から、対前年同期比7.8%減の1,153百万円となりました。

セグメント別の業績につきましては以下の通りであります。

(医薬品事業)

医薬品事業につきましては、対前年同期比13.4%増の3,872百万円の売上高となりました。

国内向けの売上高につきましては、前年同期の期初は高水準にあった流通在庫が、当期首において正常化したことから、当社の出荷が増加したことに加え、新製品「正露丸クイックC」も販売開始したこと等から、対前年同期比で増加となりました。

海外向けの売上高につきましては、中国市場向けが、前期は第3四半期連結累計期間までライセンス更新に伴う出荷準備のため出荷が無かった一方で、当期は第2四半期連結会計期間から出荷したこと等から、対前年同期比で増加となりました。

セグメント損益につきましては、新製品「正露丸クイックC」のTVCMを中心とした広告宣伝費及び販売促進費の増加を増収等により吸収し、対前年同期比2.5%増の1,617百万円の利益となりました。

(感染管理事業)

感染管理事業につきましては、対前年同期比7.3%増の2,824百万円の売上高となりました。

一般用製品の売上高につきましては、新製品「クレベリン×ベアブリック ディズニーキャラクターデザイン」の出荷が増収に寄与したこと等から、対前年同期比で増加となりました。

業務用製品の売上高につきましては、株式会社デンソーと共同開発した「クレベリンカートリッジ（車両用）」が好調に推移したことやアース製薬株式会社との共同開発製品の販売もあり、対前年同期比で増加となりました。

セグメント損益につきましては、広告宣伝費及び販売促進費の増加を増収等により吸収し、対前年同期比13.9%増の1,147百万円の利益となりました。

(その他事業)

その他事業につきましては、主に木酢液を配合した入浴液や園芸用木酢液等の製造販売を行い、売上高は対前年同期比45.2%増の16百万円となり、セグメント損益につきましては、前年同期から横這いの12百万円の損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は19,524百万円（前連結会計年度末比735百万円増）となりました。負債合計は3,203百万円（同200百万円減）、純資産合計は16,321百万円（同936百万円増）となりました。前連結会計年度末からの主な変動要因は、現金及び預金の減少の一方、受取手形及び売掛金の増加等による流動資産946百万円の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等による純資産936百万円の増加等であります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末から1.6ポイント上昇し83.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表致しました予想値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,803,006	5,115,470
受取手形及び売掛金	1,820,749	4,418,175
商品及び製品	693,574	684,509
仕掛品	482,406	498,517
原材料及び貯蔵品	209,162	253,840
その他	279,233	281,488
貸倒引当金	△12,500	△30,000
流動資産合計	10,275,632	11,222,001
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,434,547	3,294,276
機械装置及び運搬具(純額)	637,082	574,985
土地	2,108,947	2,108,947
建設仮勘定	1,632,434	1,597,540
その他(純額)	262,670	274,749
有形固定資産合計	8,075,681	7,850,499
無形固定資産	47,491	51,226
投資その他の資産	390,066	401,131
固定資産合計	8,513,239	8,302,857
資産合計	18,788,871	19,524,859
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	302,345	593,966
未払金	735,904	669,308
未払法人税等	361,123	305,854
返品調整引当金	129,000	144,000
賞与引当金	193,618	71,941
役員賞与引当金	56,104	-
その他	458,712	217,952
流動負債合計	2,236,808	2,003,022
固定負債		
長期未払金	562,700	562,700
退職給付に係る負債	581,863	619,684
その他	22,901	18,289
固定負債合計	1,167,465	1,200,674
負債合計	3,404,274	3,203,697
純資産の部		
株主資本		
資本金	581,146	604,725
資本剰余金	787,535	811,114
利益剰余金	13,850,369	14,721,544
自己株式	△21	△21
株主資本合計	15,219,029	16,137,362
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	138,911	128,803
その他の包括利益累計額合計	138,911	128,803
新株予約権	26,656	54,996
純資産合計	15,384,597	16,321,162
負債純資産合計	18,788,871	19,524,859

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	6,058,983	6,713,632
売上原価	1,670,723	1,728,514
売上総利益	4,388,259	4,985,118
返品調整引当金戻入額	119,000	129,000
返品調整引当金繰入額	111,000	144,000
差引売上総利益	4,396,259	4,970,118
販売費及び一般管理費	2,636,557	3,087,255
営業利益	1,759,701	1,882,862
営業外収益		
受取利息	1,406	896
為替差益	46,623	—
受取賃貸料	14,413	14,377
その他	2,604	2,109
営業外収益合計	65,048	17,383
営業外費用		
為替差損	—	1,675
賃貸費用	4,269	3,511
未稼働設備関連費用	180,251	191,122
その他	3,961	821
営業外費用合計	188,481	197,131
経常利益	1,636,268	1,703,115
特別利益		
新株予約権戻入益	32,894	—
補助金収入	100,000	19,270
特別利益合計	132,894	19,270
特別損失		
固定資産除却損	1,535	34,119
特別損失合計	1,535	34,119
税金等調整前四半期純利益	1,767,627	1,688,265
法人税、住民税及び事業税	493,227	507,387
法人税等調整額	22,550	27,291
法人税等合計	515,777	534,679
四半期純利益	1,251,850	1,153,586
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,251,850	1,153,586

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	1,251,850	1,153,586
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△110,542	△10,107
その他の包括利益合計	△110,542	△10,107
四半期包括利益	1,141,307	1,143,478
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,141,307	1,143,478
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬品事業	感染管理事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	3,414,188	2,633,163	11,631	6,058,983	—	6,058,983
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,414,188	2,633,163	11,631	6,058,983	—	6,058,983
セグメント利益又はセグメ ント損失(△)	1,577,204	1,007,127	△12,992	2,571,340	△811,638	1,759,701

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬品事業	感染管理事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	3,872,275	2,824,472	16,884	6,713,632	—	6,713,632
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,872,275	2,824,472	16,884	6,713,632	—	6,713,632
セグメント利益又はセグメ ント損失(△)	1,617,259	1,147,057	△12,153	2,752,163	△869,300	1,882,862

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。